

2014年度 ヴォルフガング ヴィプフラー氏 ホルン 特別講義

1. 日 時 : 2014年4月26日(土) 13時30分～16時45分
2. 場 所 : O号館 201教室
3. 対象学生【必修】 : 大学・短大 専門合奏(Hr)受講生
他聴講可(学内及び学外許可者のみ)
4. 講 師 紹 介 : Wolfgang Wipfler

1965年、ドイツ、バーデンバーデン生まれ。ケルン音楽大学で、エーリッヒ・ペンツェル教授の下で奏法を習う。1986年より、ドルトムントの歌劇場で首席奏者となり、1988年にシュトゥットガルト州立歌劇場に移籍し、2004年よりシュトゥットガルト放送交響楽団の首席奏者となる。10年間シュトゥットガルト音楽大学で講師として教鞭をとった後、ヴェルツブルグ音楽大学の教授を2年間務めた。2010年より首席ホルニストとして、バイロイト音楽祭に参加している。

5. 講 義 概 要

～ホルンの奏法とソロ、オーケストラでの表現について～
ホルンの基礎的な奏法について

杉山 みなみ(大4) 伴奏者 堀内 千佳子 (大4)

Kerry Turner Concerto for low horn in F and piano reduction

水井 明日香(大4) 伴奏者 西田 晴香 (大4)

Kurt Atterberg Sonata for Horn and Piano(1楽章のみ)

森 優帆 (大4) 伴奏者 今西 このみ (大4)

Hermann Neuling Bagatelle for low Horn and Piano

オーケストラスタディー 宮本 尚典 (大4) 他